

第44回入学式 式辞（令和7年度）

温かな春の日差しの中、桜が満開となり、本日、晴れの入学式を迎えられた117名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。新たな門出を迎えるこの日、皆さんを心から歓迎いたします。伝統ある稲浜中学校へようこそ。

本日は、みなさんがこれから歩む新たな学びの旅の始まりの日です。在校生、教職員一同、みなさんのご入学を心から歓迎します。また、今日の良き日に、学校評議員の皆さま、保護者の皆さまのご臨席をいただき、第四十四回稲浜中学校入学式が挙行できますこと、大変喜ばしく、心より感謝申し上げます。

さて、みなさんは中学校に足を踏み入れた今の気持ちはどうでしょうか。入学するにあたり、新しい制服に身を包み、凛とした姿勢とキラキラ輝く瞳は、希望に満ちてとても素敵です。新しい環境への期待や不安もあることでしょう。誰もが体験する期待と不安ですが、小学校で学び、身につけた知識や経験を中学校生活でも積極的に発揮することが不安解消につながります。また、中学校で仲間となる同級生や先輩、先生方と新たな縁を結ぶことで、皆さんの成長と成功を支援していく仲間がふえます。日々の生活が楽しく充実したものに変わります。自信をもって生活してください。

特にみなさんに心がけてほしいことは、私たちの学校の校訓である「自主・誠実・練磨」は、みなさんがこれから学びの中で大切にしてほしい心構えです。『自主』とは、自分自身で考え、行動する力を養うこと。「誠実」とは、真心を持って人と向き合い、常に正直であること。「練磨」とは、努力を惜しまず、自らを高め続けることを意味します。また、私たちの学校教育目標である「豊かな心を持ち、自ら正しく判断し、行動できる生徒の育成」は、みなさんが将来、社会の中で活躍できる力を養うためものです。豊かな心を持つことは、他者への思いやりや感謝の気持ちを大切にすることです。正しい判断と行動は、みなさんが自分の信念に基づいて行動し、社会に貢献できる力を養うことを意味します。さらに、私たちの学校のキーワード『3つの「あい」』（挨拶・アイディア・愛情）も皆さんに大切にしてほしいことです。元気な挨拶は、みなさんの学校生活をより豊かにします。新しいアイディアを生み出す力は、みなさんの可能性を広げます。そして、愛情をもって他者と接することは、温かい人間関係を築くために必要です。

新しい学校生活が始まり、たくさんの挑戦や学びが待っています。時には困難に直面することもあるでしょう。しかし、そのような時こそ、自分を信じ、周りの人々と協力し

ながら乗り越えていってください。新入生のみなさんには、新しい仲間とともに新しい生活が始まりますので『認めあい』を大切にして中学校生活をスタートしてほしいと願っています。みなさん一人一人の成長を、私たち職員一同、心から応援しています。

最後に、みなさんがそれぞれの個性や才能を発揮し、楽しく充実した学校生活を送ることを心から願っています。一緒に素晴らしい学びの旅を始めましょう。

保護者のみなさま、お子様のご入学、誠におめでとうございます。凛々しく式に臨まれているお子様の姿をご覧になり、感慨もひとしおのことと存じます。一方で、中学校の3年間は心身ともに一段と成長していく時期ですので悩みが多くなり不安に感じているらっしゃることと思います。

私たち教職員は、お子様の健やかな成長のため、皆様と協力し、精一杯努力する所存です。この稲浜中学校の生徒でよかった、稲浜中学校に子どもを通わせてよかったと思っていただけるような教育活動を展開していき、地域・社会に貢献できる人材育成に力を注いで参ります。

本校の教育活動に深いご理解と、惜しみないご支援を賜りますようお願い申し上げ、式辞とさせていただきます。

令和7年4月8日

千葉市立稲浜中学校 校長 米倉 秀明